				-											
事業番号	09	03	06	事業改善	シー	ト(30年度	実施事	業分)	■当神	初要求	口当初	予算案		補正予算案	□点検
事業名	曲子	2000年	区到	、験研究推進	戶				部局	農政	汝部	課・	室	農業技	術課
# * 1	戻え	辰 未因你 •		(被外外 九) E 医 于 未		;			実施期間 不見		~	E-mail <u>no</u>		ogi@pref.nagano.lg.j	
						総合5か年	計画(しあれ	つせ信州創造	告プラン)		※計	画策定	中のた	め変更があり	Jます
政策推進の		産業	の生産	産性が高い県づくり	J										
基本方針	it	農	林業	の競争力強化											
1 事業の棚	既要														
	県内	農業の	の持続	売的な発展のために	こは、市	が場評価の高い	い長野県オ	リジナル品	種の開発、	低コスト	•省力化	20年	中亜寸	∵ 次 百	0 019 壬田

■現状	県内農業の持続的な発展のためには、市場評価の高い長野県オリジナル品種の開発、低コスト・省力化を図るためICTや作業ロボットなどを活用したスマート農業の実現が必要である。また、減農薬など環境に	30年度要求額	510,912 千円
(予算編成時)	やさしい農業技術や地球温暖化対策技術等、担い手不足や農家の高齢化等、生産現場の問題解決や要望に対応できる中長期的展望に立った技術の開発が求められている。	職員数	179.00 人

国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生産技術など、生産性・品質向上技術等の新技術開発するとともに、地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進んでいる。また、基礎的な研究を実施することにより、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性の向上が図られている。 成果目標:長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標210技術達成(H34)

など) (主な実施内容:試験場施設整備、素材開発研究、信州農業を革新する技術開発推進

	区:	分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案			指標及びる	その達成状	況		
		前年度繰越	F度繰越 5,724		5	No	成果指標	28年度末	29年度末	30年度			
	予算	当初予算 501,793 587,805 510,912			INO	以未拍 惊	20千及木	(見込)	目標値	成果	達成状況		
事	額	補正予算	579,273				1	1 技術開発達成進捗率	66%	100%	17%		
業		合計(A)	1,086,790	1,232,760	510,912	0	1						
未		一般財源	169,276	155,847	153,111		9	品種育成数	1品種	1品種	1品種		
⊐	AΦ		336,000	112,000	32,000		_	四年月八次	1 口口 1 里	100795	工口口/里		
ス	財源	国庫支出金	407,569	407,569 99,200 62,035		3	要望にもとづいた研究着手数	10課題	10課題	10課題			
		その他	173,945	865,713	263,766	0	J	安全にもどういた明九有子剱	101米/函	10床炮	10000		
۲	決	算 額(B)	428,124										
	概算人		179	179	179								
	費	概算人件費 (C)	1,416,606	1,416,606	1,416,606	0							
	概算	事業費(B(A)+C)	1,844,730	2,649,366	1,927,518	0							

目指す姿

成果指標 │・農家所得の向上を図るため、現場の声に耳を傾け、現場の課題等を解決するため、H30よりH34までの5か年で210課題(農業関係試験研究 設定理由 推進計画)を新たに設定し、県内農業の発展に寄与する技術開発を目指す。

指摘事項等への対応	指摘事項	対 応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		
予算要求からの主な変更点		

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	政策推進の	細事業名	30年度 実施内容(予定)		職員数	29年度	30年	F度
INO	基本方針	本事 未有	30年度 美施内谷(才足)		(人)	(当初)	114,043 15,724 12,443 108,605 49,326 153,548 57,223	(予算案)
1	産業	運営費	試験場の運営、施設管理を行う		179.00	200,648	114,043	
2	産業	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入によ 効率的・積極的な推進を図る。	り、技術開発の	兼務	10,724	15,724	
3	産業	研究推進費	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理 用を促す。	や積極的な活	兼務	6,871	12,443	
4	産業	素材開発費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を 創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。			108,112	108,605	
5	産業	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したラムにより短期間(3~5年)で集中的な技術開発を図る。		兼務	50,457	49,326	
6	産業	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直 題に対し国研や大学などとの協力研究により技術開		兼務	153,340	153,548	
7	産業	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活月 業の発展に貢献する技術開発を推進する。	用し、長野県農	兼務	57,653	57,223	
				合計	179.00	587,805	510,912	0

事業改善シート附表

事業番号 09 03 06	事業名	農業関係試験研究推進事	集			部局	農運	汝部	課・室	農業技	支術課		■当初要 □補正予	求 □当 算案 □点	á初予算案 i検
細事業				30年度	28年度 29年度			30年度			県民協働	事業改善	備考		
和事来 No	細事業名			30年度 実施内容 (予定)			当初 (千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	(H29事業 番号)
1	運営費	試験場の運営・施設管理	直接	試験場の運営、施設管理を行う			98, 516	200, 648	114, 043						
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の 更新	直接	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、 技術開発の効率的・積極的な推進を図る。			13, 098	10, 724	15, 724						
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営と知的財 産管理	直接	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積 極的な活用を促す。			6, 824	6, 871	12, 443						
4	素材開発費	農業生産現場のニーズに応えるための基礎知見の集積	直接	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の 集積を図る。			109, 358	108, 112	108, 605						
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応する ための短期間 (3~5年) で集中 的な技術開発	直接	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間(3~5年)で集中的な技術開発を図る。			43, 924	50, 457	49, 326						
6	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用した 国研や大学などとの協力研究によ る技術開発		農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などとの協力研究により 技術開発を図る。			172, 396	153, 340	153, 548						
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託 された研究を活用した技術開発	直接	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用 し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進す る。			57, 677	57, 653	57, 223						
		合 計					501, 793	587, 805	510, 912	0	0	0			